



◎自己探求の夏にすることはできましたか？

連日、異常とも言える酷暑が続いた長い夏休みが終わりを迎えました。皆さんにおかれましては、部活動の集大成である総体に立ち向かう3年生として、進路を模索する受験生として、あるいは体育祭を成功させようと密かに準備を進める応援団として、有意義で充実した「最後の夏」を過ごすことができましたか？



特に、夏休み中には多くの高校が説明会や体験入学会が開催され、皆さんにとっては貴重な情報収集の機会になったと思います。自分の夢や目標を形にできそうな、自分を奮い立たせてくれるような学校に出会うことは出来ましたか？「**学校説明会記録用紙**」の提出とともに、見てきたもの、聴いてきたもの、刺激を受けたことなどを聞かせてください。また、2学期以降も各高校で説明会や学校行事（体育祭、文化祭）など、受験生向けの行事が続々と開催されますので、引き続きアンテナを高くして情報収集に努め、受験勉強のモチベーションUPにつなげていってください。

◎勝負の2学期が始まります！

さて、いよいよ2学期が始まります。3年の2学期というのは、ずばり「中学校生活で最も濃密な4ヶ月間」となります。中間テスト、期末テスト、確認テスト(3回)、進路集会、面接練習、三者面談といった進路に関する活動はもちろん、体育祭や西松祭など、最高学年として臨む中学校生活最後の行事が待っています。夏バテでぼんやりしている暇はありません。受験に対する不安で後ろ向きになっているばかりではいけません。2学期のイベントに全力で立ち向かい、全力で楽しみ、全力で充実していきましょう。

◎千葉県公立高校入学者選抜に関する変更点

話題はガラリと変わりますが、令和6年度千葉県公立高校入学者選抜について、昨年度に比べいくつかの変更点があるのをご存知ですか？

(1) マークシート式解答用紙実施

今年度実施される千葉県公立高校入学者選抜（本検査、追検査、思考力を問う問題）において、**マークシート式及び記述式**問題による学力検査が実施されます。つまり、解答用紙がマークシート式と記述式が融合されたものとなります。そして、マークシート式解答はもちろん、記述式解答の一部もコンピューターによる**デジタル採点**が導入されます。

記述式解答の注意事項

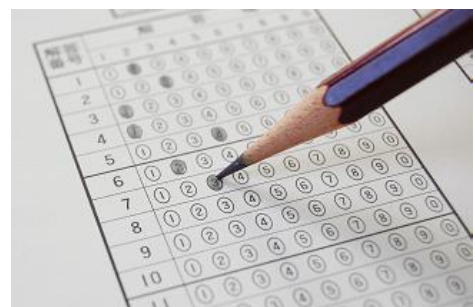
・解答欄をはみ出さないように記述してください。記述式解答は、解答欄をパソコンの画面に表示して採点します。

良い例 (1) would      悪い例 (1) would

- ・解答を書き直す場合は、消しゴムを使ってきれいに消してください。消し忘れや、消し方が不十分な場合及び消しきらずに残っている場合は、読み取りエラーが起こることがあります。
- ・解答用紙を折り曲げることや、汚すことがないようにしてください。
- ・所定の記入欄以外の余白には、何も記入しないでください。

マーク式解答の注意事項

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p>良い例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 濃くはっきりと塗りつぶしている</li> </ul> | <p>悪い例 ※読み取りエラーが起こることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 線を引くだけで塗りつぶしていない</li> <li>○ はみ出している</li> <li>○ レ点を記入し、塗りつぶしていない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 塗りつぶす箇所が小さい</li> <li>○ 輪郭をなぞっているだけ</li> <li>○ 塗りつぶし方が薄い</li> </ul> |
|--|---|---|









あくまで、解答方法のマイナーチェンジだとは思いますが、高校入試のテストや受験制度というのは、万事が例年通りというわけではなく、毎年のように少しずつ修正や変更がなされるものです。例えばレギュラーなことが起きてても、臨機応変に対応する力が問われているのです。いずれにせよ、マークシートを丁寧に塗りつぶしたり、誰もが読める（コンピューターにも解読できる）しっかりした字を書く習慣は身につけておきましょう。

## (2) インターネット出願実施校増

インターネット出願（いわゆる Web 出願）は、昨年度実施した千葉高校、東葛飾高校に加え、県立船橋高校、県立柏高校、市立柏高校など、計 15 校の全日制的課程で実施されることになりました。同高校へ出願する際は、スマートフォン、パソコン、タブレット等を使って、インターネットで願書を作成し、出願することになります。

出願のデジタル化も時代の流れによるものです。来年度以降は導入校は更に増え、いずれスタンダードの出願方法となっていくことでしょう。現代に生きる中学生は、デジタル化の波にも対応していかなくてはなりません。詳しくは 10 月の進路集会で話題に出ます。



インターネット出願の概要	
	<b>① 志願者情報の入力</b> ●志願者情報を入力し、中学校で確認してもらう。
	<b>② 検査料納付</b> ●クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM等で検査料を納付する。
	<b>③ 入学願書を印刷する</b> ●入学願書を自宅のプリンターやコンビニで印刷し、中学校へ提出する。
	<b>④ 志願する高校へ郵送する</b> ●中学校から受け取った入学願書や調査書等の必要書類を郵送する。
	<b>⑤ 受検票・受理証を印刷する</b> ●自宅のプリンターやコンビニで印刷する。
	<b>⑥ 受検</b> ●受検票を必ず持参して受検する。